## 登校届(保護者記入)

令和 年 月 日

(宛先)	野田市	<u> </u>			(,	小学校長	· 中学校:	長)
クラス名_					児童・生徒	氏名		
医療機関	名「							」において、
病名『								』と診断され、
令和	年	月	日	$\sim$	令和	年	月	日まで出席停止の指示が
ありました。医療機関において、病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されまし								
たので、登校いたします。								
					保護者名			印

学校は子ども達が集団で長時間過ごす場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぎ、 一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。

児童生徒がよくかかる下記の感染症について、登校のめやすを参考に、医師の診断のもと、 登校届の提出をお願いします。

なお、集団生活に適応できる状態に回復してから登校するよう、御配慮ください。

## ○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登校届が必要な感染症

感染症名	登校の目安						
インフルエンザ	発症後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、かつ解熱した						
	後2日を経過するまで						
新型コロナウイルス感染症	発症後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、かつ症状が軽						
	快した後1日を経過していること						
アデノウイルス感染症	主な症状が消え2日経過してから						
※咽頭結膜熱・流行性角結膜炎以外							
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24時間から48時間経過していること						
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること						
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること						
伝染性紅斑 (リンゴ病)	全身状態が良いこと						
感染性胃腸炎	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること						
(ノロ、ロタウイルス等)							
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること						
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと						
帯状疱疹	すべての発しんが痂皮化してから						
突発性発しん	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと						

※感染性胃腸炎等で出席停止となった場合、感染拡大を防止する観点から、下痢後の登校届は普通便が出たの を確認してから、嘔吐後の登校は24時間嘔吐していないことを確認してからの登校に御配慮ください。